



2025 年 9 月 16 日

各 位

会 社 名 ア セ ン テ ッ ク 株 式 会 社
代 表 者 名 代表取締役社長 松浦 崇
(コード番号：3565 東証スタンダード)
問 合 せ 先 管理本部長 佐藤 正信
(TEL：03-5296-9331)

2026 年 1 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想と実績の差異及び
通期連結業績予想の修正並びに配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

2025 年 3 月 17 日に公表いたしました 2026 年 1 月期第 2 四半期（中間期）（2025 年 2 月 1 日～2025 年 7 月 31 日）の連結業績予想数値と、本日公表の実績値との差異につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向等を踏まえ、同じく 2025 年 3 月 17 日に公表いたしました 2026 年 1 月期（2025 年 2 月 1 日～2026 年 1 月 31 日）の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2026 年 1 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想数値と実績値との差異
（2025 年 2 月 1 日～2025 年 7 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 8,124	百万円 810	百万円 810	百万円 556	円 銭 38.97
実 績 値 (B)	10,833	1,098	1,116	773	54.22
増 減 額 (B－A)	2,709	288	306	217	－
増 減 率 (%)	33.3	35.6	37.9	39.1	－
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (2025 年 1 月期第 2 四半期)	5,750	241	474	325	24.53

(第 2 四半期（中間期）連結業績予想数値との差異の理由)

当中間連結会計期間（2025 年 2 月 1 日～2025 年 7 月 31 日）の業績につきましては、仮想デスクトップソフトウェア及びサービスの売上と、自社製品であるリモート PC アレイの売上が、想定以上に推移した結果、売上高や営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益が前回発表予想を上回る実績値となりました。

2. 2026 年 1 月期通期連結業績予想数値の修正
(2025 年 2 月 1 日～2026 年 1 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 17,000	百万円 1,730	百万円 1,730	百万円 1,190	円 銭 83.26
今 回 修 正 予 想 (B)	17,000	2,200	2,250	1,630	114.05
増 減 額 (B－A)	—	470	520	440	—
増 減 率 (%)	—	27.2	30.1	37.0	—
(ご参考) 前期実績 (2025 年 1 月期通期)	14,586	868	1,218	859	63.82

(通期連結業績予想の修正の理由)

2026 年 1 月期通期連結業績予想につきましては、当中間連結会計期間における業績に加え、下期も仮想デスクトップ事業領域において利益率の改善が見込まれ、また自社製品であるリモート PC アレイも地方自治体を中心に受注が伸長していることから、利益が前回発表予想を上回る見込みとなったため、修正いたしました。

(注) 上記に記載した予想数値は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

3. 配当予想の修正について

(1) 2026 年 1 月期の配当予想数値の修正

基準日	1 株当たり配当金 (円)		
	第 2 四半期末	期末	合計
前回予想 (2025 年 8 月 20 日発表)		20 円 00 銭	20 円 00 銭
今回修正予想		23 円 00 銭	23 円 00 銭
当期実績	0 円 00 銭		
前期実績 (2025 年 1 月期)	0 円 00 銭	15 円 00 銭	15 円 00 銭

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元と同時に、財務体質の強化や事業拡大及び競争力の確保を経営の重要課題として位置づけております。当社の配当につきましては、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題と認識しつつ、財務状況、資金需要等を総合的に勘案し、戦略的投資として活用する内部留保とのバランスをとりながら、経営成績に合わせた利益配分を基本方針としております。

今年度は、仮想デスクトップ事業領域において仮想デスクトップソフトウェア及びサービスの売上が、想定以上に推移し、また、リモート PC アレイの地方自治体における採用が進捗し、下期も利益の拡大が見込まれます。これにより、当期純利益は前期に比べて大幅増益となり、過去最高益となる見通しであります。これにより、株主の皆様への感謝の意を込めて、期末配当金予想を前回予想の 20 円から 3 円増配し、普通配当 23 円に修正いたします。

なお、2026 年 1 月期末を基準日とする剰余金の配当については 2026 年 3 月開催予定の取締役会において決議予定です。

以 上